

【使用可能 OS Windows7～10】

[AR-DV10 LOG EXTRACT]は AR-DV10 で受信して記録した様々な情報を表示することができるソフトウェアです。

- 1、AR-DV10 本体に付属の microSD カードを挿入する。
- 2、MENU-7 でコンフィグメニューに入り、p2/3 目の 1 SAVE TYPE が AUDIO、2 LOG REC が ON になっている事を確認する。
- 3、録音キーを押して録音を開始。(約 100MB 単位で保存されます)
- 4、受信完了後に録音キーを押して録音を終了させる。

1、AR-DV10 の電源を OFF にしてから microSD カードを抜き、パソコンの SD カードスロットへ挿入。
[AR-DV10 LOG EXTRACT]ソフトウェアを開き、OPEN FILE をクリックして microSD カード内に収録したフ
ァイルを開くとログが表示。

- ・ START (受信開始時刻)
- ・ END (受信終了時刻)
- ・ FREQ MHz (受信周波数)
- ・ LEVEL (受信レベル)
- ・ MODE (受信モード)
- ・ AUDIO START (ファイル内での開始時間)
- ・ AUDIO END (ファイル内での終了時間)
- ・ VARIOUS (様々な情報)

D-CR : ユーザーコード、秘話コード (かっこ内は手動設定値)

D-STAR : コールサイン、レピーター名

NFM : CTCSS など



海外製ソフトウェア SDR#で IQ ファイルを再生する場合に、センター周波数が合う様になり
便利です。

SDR#で再生する場合には、REC TYPE を IQ に設定してから記録する必要があります。



絞り込み表示機能

- ・ **MODE** : 各 MODE チェックの有無で、表示の絞り込み表示します。
- ・ **FREQUENCY、VARIOUS** : 各項目へ入力することで、該当する情報のみを表示します。
- ・ **OPEN** : ログファイルを開く
- ・ **EXPORT** : WAV ファイルの受信情報を CSV 形式として任意のファイル名で保存できます。
- ・ **CLOSE** : ソフトウェアを閉じる

<ご注意>

- ・ 各行に表示される情報は、おおよそ 1 通話となります。
- ・ AR-DV10 の設定スケルチスキップが ON の場合には情報表示において取りこぼしを起こす場合があります。
- ・ AR-DV10 の設定 REC TYPE は AUDIO、としてください。
IQ および DISC の場合には録音開始時の先頭情報を表示することができますが、音声としての記録/再生はできません。
- ・ AR-DV10 ファームウェア 1812C 以前で記録された WAV ファイルには受信情報が記録されていません。
- ・ 本ソフトウェアは予告なく変更する事があります。
- ・ 電波法により、受信した内容を第 3 者に漏らすことは電波法で禁じられております。
個人の範囲でご使用ください。

以上

株式会社エーオーアール <https://www.aor.co.jp/>